

## 平成25年度しまね地球温暖化防止活動大賞受賞者一覧

### 【事業者部門】

| 賞     | 大 賞   | 優 秀 賞   | 優 秀 賞   |
|-------|---|---|---|
| 氏 名   | 浅利観光株式会社  | 株式会社さんべ開発公社   | 山興緑化有限会社  |
| 住 所   | 代表取締役 植田 稔  | 代表取締役 宇谷 義弘   | 代表取締役 河村 健司   |
| 活動内容  | 江津市浅利町72番地  | 大田市三瓶町志学2072-1  | 邑智郡美郷町小松地320  |
| 活動の概要 | <p>事業者部会の省エネ診断を平成23年度に受診し、それを受けて省エネ設備改善事業化に着手（総投資額5,000万円）。その成果として、年間電力削減量86,672kwh/年、年間電力削減率15%、年間削減CO2量43 tの削減を実現に取り組んでいる。</p> <p>具体的には、平成24年度に松江ニューアーバンホテル別館において、空調設備の交換やガラスにフィルムを装着し、照明の一部にLED導入などの設備改善を行った。</p> <p>エネルギーの見える化にいち早く意識を持ち、松江ニューアーバンホテル別館と松江アーバンホテル1号館にBEMS（ビルエネルギー管理システム）を設置、平成25年2月から稼働。ガス、灯油、電気の用途毎にメーターをつけてデータを集積し、いつ、どれだけ使用したかを1月毎に把握。日々使用しているエネルギーが可視化されることで有効な対策を講じ、省エネにつなげている。BEMSのデータによって明らかになった課題に対応し、年間15%消費エネルギー削減に取り組んでいる。数字が出ることにより従業員たちの意識の実感しており、環境にも経済的にも優しい取り組みを進め、更なる環境配慮型経営の推進を図っている。</p> | <p>さんべ荘駐車場並びに敷地内道路の除雪に、温泉掛け流しの排湯を利用する融雪装置を設置・稼働、除雪車の燃料等を抑制した。また、路面凍結の防止にも寄与する。</p> <p>本館建物外周・植込み周りに、塩ビパイプ40A（散水栓13A-2.0m@）をA系統110m、B系統84mを敷設、積雪が予想される場合にはポンプを稼働し、融雪装置より温水を排出し融雪する。その結果、従来の除雪車の稼働率は1/3になった。</p> <p>また、路面の凍結がなく、来客の車輛が滑ることがなくなり、従業員が転倒することもなくなった。</p> <p>【年間経費比較】（参考）</p> <p>■軽油＝144,000円、除雪車の償却費、人件費（概算）350,000円、合計494,000円</p> <p>■ポンプ2台・工事費・550,000円/5年（償却）＝110,000円、電気料金8,000円、合計190,000円</p> <p>期間）</p> <p>浴槽からの掛け流しの温泉をただ単に捨てることを「もったいない」の精神で、冬季の融雪、身近な安全に着目、従業員で検討した結果、実行した。</p> | <p>平成22年8月にエコアクション21認証・登録を受けたことに伴い、社内に「エコアクション21実行委員会」を設けている。毎月1回の定例会を開催し、様々な活動を計画し行っている。</p> <p>雨水利用を行うための雨水タンクを2基設置。設計、施工をすべて社員で行った。今年は更にタンクを2基増設し、雨水の利用を促進している。従来トラックや営業車の洗車のみを利用していましたが、堆肥の製造過程にも利用している。</p> <p>植樹した社有の山林の整備を6月1日に行った。今年は更に社屋の周りの生垣も植樹。プランターに花をたくさん植え、社屋の周りを花いっぱいみどりいっばいに保つようにしている。植樹、プランターへの花植えは、社員、社員の家族、取引業者とともに行った。</p> <p>道路沿いの電柱にソーラー照明灯を増設。施工も社員で行った。</p> <p>みどりの募金への募金活動</p> <p>町内の川への稚アユの放流を毎年行っている。（8年連続）</p> <p>・地元及び前に会社があった地域の草刈り、ゴミ拾い等の奉仕作業（毎年1回）</p> <p>・全車のエコドライブ完全徹底</p> |